



平成 22 年 11 月 4 日

東北大学包括的脳科学研究・教育推進センター

### 公開講演会 “脳を科学する” の開催について

秋たけなわの候、ご健勝のことと推察申し上げます。東北大学包括的脳科学研究・教育推進センターでは、下記の通り、公開講演会「脳を科学する」を、11月27日(土)に開催致します。本講演会は、平成22年4月に設立した東北大学包括的脳科学研究・教育推進センターが主催し、最近の新しい脳科学の進展を解りやすく解説しながら、科学的観点から脳を考える道筋をご紹介しますもので、4名の講師による講演からなるものです。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、是非とも広く多くの市民の皆様にご来場頂くため、貴紙面・貴番組等での周知に御協力頂きたくお願い申し上げます。

また、イベントの様態を広くお伝えするべく、当日の御来場・御取材につきましても、どうかよろしくお願ひも申しあげます。取材についてのお問い合わせは、担当の筒井 (E-mail [tsutsui@m.tohoku.ac.jp](mailto:tsutsui@m.tohoku.ac.jp)、TEL 022-217-5047) までご連絡ください。お申し込み頂ければ、お席を確保致します。

諸事ご多忙の中を恐縮ではございますが、よろしくお願ひ申し上げます。

#### 記

イベント名： 東北大学脳科学センター公開講演会「脳を科学する」  
主催： 東北大学包括的脳科学研究・教育推進センター  
共催： 包括型脳科学研究推進支援ネットワーク、  
東北大学脳科学グローバル COE  
日時： 平成 22 年 11 月 27 日 13:30-17:20  
会場： 東北大学片平キャンパス 生命科学プロジェクト研究棟 大講義室  
申込等： 入場無料・事前申込不要

以上

添付資料： 丹治順センター長 メッセージ  
本講演会フライヤー

本件に関するお問い合わせ先：

筒井健一郎 (E-mail [tsutsui@m.tohoku.ac.jp](mailto:tsutsui@m.tohoku.ac.jp)、TEL 022-217-5047)



## 公開講演会 “ 脳を科学する ” の開催にあたって

東北大学包括的脳科学研究・教育推進センター  
センター長 丹治 順

最近世界的に、脳科学が著しく進展し、永遠の謎とされていた脳の働きが、少しずつ理解できるようになってきました。一般社会でも、脳についての関心が高まっております。東北大学では、脳科学の教育と研究の一段の推進を図るために、**脳科学センター**を設立いたしました。その主催行事の一環と致しまして、一般公開による講演会 “ 脳を科学する ” を開催いたします。

大変な勢いで進展している脳科学では、今何が起こっているのでしょうか。分子生物学の急成長によって、脳を作っている分子や遺伝子の働きが解ってきました。そのように、脳のミクロの世界が明瞭になるとともに、脳全体の働きについても新しい研究が生まれています。脳の活動をコンピューター処理によって眼で観察することができるようになりました。その結果、今までは永遠の謎であったヒトの精神機能やこころの働きにまで研究が及ぶ時代を迎えております。さらに、脳科学の発展は、生物学の世界を変革するとともに、心理学、教育学等の人文科学や経済学等の社会科学へ結びつく動きも見えております。また、医学への応用によって、今まで解決不能だった難病の診断と治療への可能性も見えてまいりました。

脳はこころの働きが営まれる舞台という観点から、脳の仕組みと働きを知ることの意味は大きいと思われませんが、脳についてじっくりと考える機会は貴重と思われれます。今回脳科学センターでは、最近の新しい脳科学の進展を解りやすく解説しながら、科学的観点から脳を考える道筋をご紹介しますために、4名の講師による講演会を企画いたしました。

つきましては、多くの方々に是非ご来場を戴けますよう、ご案内申し上げます。この機会に脳についての正しい知識を確実にして頂き、脳科学の豊かな将来性についてもご理解いただければ幸いです。